大津市子ども読書活動推進計画体系等見直し(案)

資料11

第四次計画の体系

基本目標	基本方針		主な取組
楽しく読書ができる環境づくりを進め、本が大好きな大津っ子を育みます	1	子どもの発達段階に応じた読書活動を推進します	(1)すべての子ども (2)乳幼児期(おおむね6歳ごろまで) (3)小学生期(おおむね6歳から12歳) (4)中学・高校生期(おおむね12歳から18歳)
	2	家庭、地域、学校を通じた社会全体で取り組みます	(1)家庭 (2)地域 (3)保育園・幼稚園・学校等
	3	子ども読書活動を普及・啓発します	(1)子ども読書活動の大人への理解と関心の普及 (2)子どもに関わる職員、教員、保育士等のスキルアップ
推進方策	★第四次計画は、誰がどのような役割を担いどのような取組を進めるかが、一見して分かりにくいため、次期計画では見直しを行う。		

第五次計画の体系（案）

基本目標	基本方針		主な取組
楽しく読書ができる環境づくりを進め、本が大好きな大津っ子を育みます	1	子どもと本をつなぐ環境と機会の充実	(１)すべての子ども (2)乳幼児期(おおむね6歳ごろまで) (3)小学生期(おおむね6歳から12歳) (4)中学・高校生期(おおむね12歳から18歳)
	2	子どもの読書活動推進に関わる担い手の育成	(1)子どもの読書活動に関わる職員、教員、保育士等 (2)読書ボランティア
	3	子ども読書推進活動の普及啓発	(1)すべての子ども (2)身近な大人 (3)社会全体
推進方策	★第五次計画では、推進方策として、「家庭」「幼稚園・保育園・認定こども園」「学校」「図書館」「地域等」の各々が、どのような役割を担い、誰を対象に、どのような取組を行うかを分かりやすく示す。		